
ワレスさん物語

暁月夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ワレスさん物語

【Nコード】

N0529C

【作者名】

暁月夜

【あらすじ】

引退した重歩兵ワレスさん。彼の部下の騎士たちによって、現役時代の彼の素顔が明かされます。

「ふははははははは！！」

手斧を放り投げ、また一人、兵士が倒れた。

今日もまた、ジェネラルにクラスチェンジしたワレスさんが大暴れしている。

今度の犠牲者は剣士のようなのだ。

「ふはははははは！わしは無敵なのだ！」

大笑いをしながら鋼の槍を振り回している。

その後ろには、剣士を倒そうとして空振りしたフロリーナの姿があった。

「……あの、ワレスさんは向こうでは…」

「あ……気づいてください。」

その日の夜。

「ねえ、ケント、セイン。」

「はっ。」

「何でしょう？」

リンディス傭兵団の団長…リンは二人の騎士にたずねた。

「ワレスさんって昔からああなの？」

「はい。」

ケントがそう答えた。

「あの人の兵士だったところの話をしましょう。」

セインが話し始めた。

「ふはははははは！……次はどうじゃ！」

相変わらずあの人は昔から最強だったんです。

俺たち二人を含め、あの人に勝てるような奴は…神ぐらいでしょう
か。

「次！」

「お願いします!!」

多分かかってくる奴もみんな無駄だつてわかつてたんでしよう。

「ぴゅあー！！！」

アーマーナイトとは思えないほどのすばやさで次々と新人を倒していったんです。

「そきー！！」

「ぬりよー！！！」

「ぬほほー！ー！」

そういったわけで10人の兵士が吹っ飛ばされて…。

「ちよつとまって。昔はそんな掛け声だったの？」

セインは苦笑いしながら答えた。

「昔から個性的で……あの人は……」

では続きを。

ある日、盗賊が場内に忍び込みました。

こそこそしながら城中を徘徊していたそうです。

するとワレスさんは……

「その者……だらしな……腰を曲げずに堂々と歩け……！」

「ひひえー！！！」

ワレスさんはずかずかと歩きながら追いかけて、捕まえました。

「お前のような奴はわしのメニューが出来ておらんよい例だな！！
よろしい、これからわしとともにこの鎧をつけて城領地を一周じゃ
！！」

「ひええええええ！！」

この後、盗賊だとかの兵士たちが気づいたのですがすでに訓練の後だったそうです。

盗賊は頼むからあのハゲ親父の来ないような場所の牢屋に入れてくれと必死に、泣きながら頼んだそうです。

「……ねえ。ワレスさんって……」

「はい、新人兵士の育成が趣味です。たまに新人と間違えて部外者を連れてきます。」

ケントはそう答えた。

そしてとどめです。

わしはしばらく旅に出る。

と仰ってイリアに向かわれました。

しかし、なぜかサカを通り、ベルンに到着したそうです。

そして……ふはははははははと笑いながら山賊を全滅させたそうです。

その後、キアランに帰ろうとしてナバタに到着、そして1週間後、キアランに到着したそうです。

「……………」

「……………」

本人はふはははと笑っていたが、次の日から彼は二軍行きとなった。

ラングレンとの最後の戦いにも彼は二軍として待機していたらしい。そして、ラングレンを倒した後、彼は旅に出る前にこのような言葉を残した。

「また戦いがあつたらわしも参加しますぞ！」

その一年後、リンデイス傭兵団はフィレ侯子エリウッドたちとともに戦うことになるのだが、ワレスの姿はなかった。

余談であるが、リン達は戦いの途中でガイツというウォーリアを仲間にしたと言われている。

（後書き）

あとがき

まさかワレスさんの話を書くことになるとは…。

それにしても話の流れが無茶苦茶ですね。

61点ぐらいです。

ワレスさんは、リン編で強かったのですが、過去にジェイガンを使って苦労した覚えがあるので、基本的に使いませんでした。

最後の行はどういうことかというのは、プレイした方にはわかると思います。

ではこの位で。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0529c/>

ワレスさん物語

2010年10月11日03時40分発行